

提案名	多摩の木でつくる家 ～いえともプロジェクト2010～	分野	木造等循環型社会形成の分野に係る提案
提案者	株式会社 小嶋工務店	種別	システム提案
構造	木造住宅（在来軸組）	建て方	一戸建ての住宅

■提案の基本的考え方

弊社は東京多摩地域において、地域の工務店として半世紀近く注文住宅を中心に事業を展開し、従前より地元産材である多摩産材の活用による家造りや地元中学校との交流など地域に根差した活動を行ってきたことから、住宅の長寿命化と地域活性化、さらには循環型社会形成の観点からこれらの家造り、地域活動を整備拡充した。

また、住まいの長期に亘る価値の保全を考慮し、定期的インスペクションの方法を確立するとともに従前からの維持メンテナンス記録と合わせ、これらをweb上で電子保存するシステムを導入して記録の更新をすることにより経年変化に対応し、将来の住宅価値が適切に評価され、これにより中古住宅の流通が促進されることとなる。

住まい手や地元金融機関、地元同業工務店、地域技能者集団との連携をもって、様々な有機的活動を生み出すことにより地域発展に貢献し、これら家造り、家守り、地域活性化の取組みによって真に再生可能な地域社会を目指すものである。



■提案内容

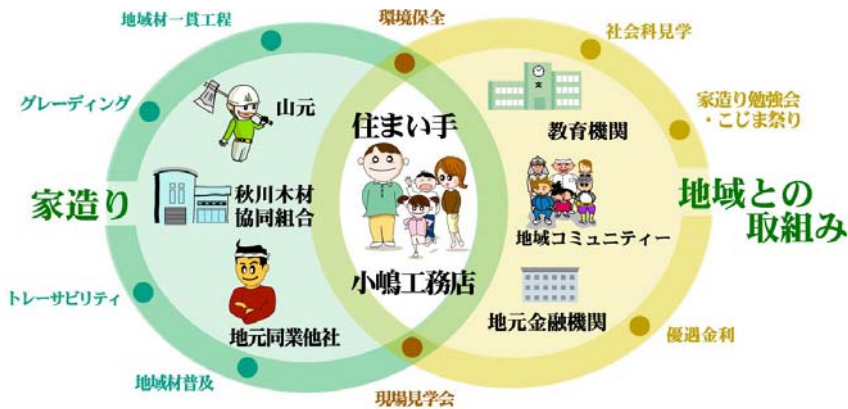
【循環型社会形成への取組み】

東京都の3分の1の面積を占める多摩地区の森林保護をすると共にその資源を有効に活用する家造りを推進し、環境保全を促進することでCO2削減に繋げる。また、この様な活動による家造りのあり方を提示することによって、環境保全を促すことが循環型社会形成のネットワークを構築することとなる。

- 1) 山元から住まい手へ・・・産直木材住宅
本提案における家造りに用いられる木材は秋川木材協同組合と地域業者の連携により伐採、製材、乾燥、グレーディング、プレカットが一貫工程で行われ、中間業者が介在せず、山元から家造りへ直接供給される。
- 2) トレーサビリティの確保
秋川木材協同組合によるグレーディング及び、多摩産材認証を受けた木材を使用することで「由来の分かる」木材によって家造りが行われた証として住まいの「血統証書」が住まい手に発行される。
- 3) 地域材振興
グレーディングによって品質性能が明らかになった多摩産材を弊社のみならず地元同業他社への普及に努め地域材振興を図る。
- 4) 住まい手の意識向上
秋川木材協同組合協力による植林見学、多摩産材による家造り勉強会を開催して多摩産材活用が地域活性化や、環境維持保全、さらにはCO2削減という環境保護にも繋がる意義を伝える。
- 5) 地域活性化
地元産材を利用することで地域産業が活発になり、人材育成、雇用の確保、流通の活性化を促す。

6) 更なる環境保全への取組み

地域業者と弊社により、現場から出る廃材には、発生元を明示したスタンプや専用ガラ袋を用いた処理方法を採用する。これにより不法投棄を防止し環境問題を弊社だけでなく地域の問題として捉え、広範な環境保全の一助とする。



①地域産材の品質確保と普及への取組み

- 1) 本提案における家造りで使用される木材は山元から直接供給される木材を秋川木材協同組合において製材、乾燥、グレーディングマシンによりヤング係数、含水率が測定され、木材一本一本に印字される。本提案では、このグレーディングとトレーサビリティによって多摩産材として認証された品質表示木材による家造りを行う。
- 2) 多摩産材の活用、普及、促進を図る為、弊社における構造見学会を地元同業他社に公開することにより多摩産材の利用を促す。
- 3) 住まい手の意識向上への取組みとして、住まい手参加型の植林見学会、構造現場見学会を実施する。多摩産材による家造り勉強会への参加を促し多摩産材活用の意義を伝える。
- 4) 地元中学校との連携に取組み、環境保護と多摩産材による家造りの意義等を子供たちに伝える。課外授業は将来の環境保護活動の一環とし、実際の施工を見学体験することにより住まいへの関心と将来の人材育成にも寄与する。

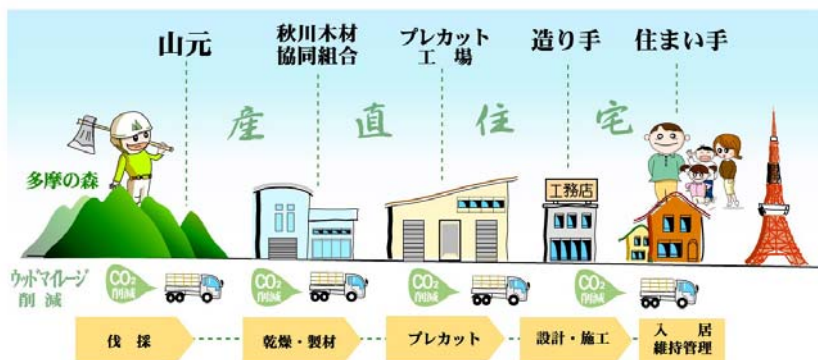
②建築廃材の不法投棄防止

産業廃棄物の不法投棄問題が一部で社会問題となっている。こうした社会的背景に鑑み、本提案では、建て替えにおける解体時に発生する廃材、新築時の廃材について、その発生元を明確にする。これにより不法投棄を防止し、環境保全が確保されるようになる。

- 1) 解体時に発生する建築廃材
建築廃材に社名及び解体業者名が明示されたスタンプで印字する。
- 2) 新築時に発生する建築廃材
社名及び産業廃棄物処理業者名が明示された専用の「ガラ袋」を使用し、現場より発生する建築廃材は全てこの袋を用いて廃棄する。

③多摩産材の活用による CO2 削減

本提案による多摩産材活用の家造りによって出される「ウッドマイレージ」の計算においては、モデル住宅一棟当たり CO2 削減量 0.7 t であった。



■提案者からのコメント

今回の提案は、「産地消の家づくり」と、「住まい手と密着した地域工務店としての取組み」を評価されたと認識し、地域密着型の工務店として、「いいものをつくり、きちんと手入れして、長く大切に使う」ことの大切さを家づくりの活動を通じて住まい手にお伝えし、今後とも更なる住宅の長寿命化への取組みを続け、住宅の資産価値を高めることによって、社会への寄与としていきたい。